



国立市教育委員会指定 コミュニティ・スクール

国立市立国立第四小学校

令和8年1月9日

地域学校協働活動推進員

日吉 友里奈

地域学校協働活動推進本部だより

合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい チャレンジいっぱい 国立第四小学校」

令和7年度 第3回地域学校協働活動推進本部会を開催しましたので、概要を報告します。

開催日時 : 令和7年12月25日(木) 15:00~16:00

会場 : 国立第四小学校 校長室

出席者 : 校長: 牧野陽一郎 副校長: 清原周栄 本校職員: 柏木光晴 若月雅人 角田陽洋

地域学校協働活動推進員: 日吉友里奈

◇ 第3回地域学校協働活動推進本部会の概要

令和7年12月25日(木)、国立第四小学校第3回地域学校協働活動推進本部会を校長室にて、2学期の活動の振り返りと3学期の取組内容やボランティア募集について打ち合わせを行いました。



◇ 活動報告(成果と課題)について

【成果】

- ・ 展覧会や読み聞かせなど、参加型の活動には多くのボランティアが集まった。特に展覧会の受付では、朝一番の時間帯が早期に埋まるなど、関心の高さがうかがえた。
- ・ 読み聞かせ活動に対する満足度が高かった。活動に参加して下さった多くの方から「ぜひ次回も参加したい」「本を介した交流が楽しかった」など前向きな声が寄せられた。読み聞かせ後のボランティア同士の交流では、本への思いや経験を共有する貴重な機会にもなった。また、学校図書館司書の先生の本の説明や関わりが、活動の安心感・継続意欲につながった。さらに、教員からの丁寧な説明や温かい対応が、活動全体の質の向上に寄与している。

【課題】

- ・ 読み聞かせボランティアの方への「感謝の伝え方」について検討が必要。お手紙など形式的なものに限らず、その場での感想共有や掲示板の活用など、子供たちの自発性を大切にしたいとの意見が出された。

◇ 3学期の活動について

【読み聞かせ活動について】

- ・ 「また参加したい」と感じたボランティアが多く、3学期も継続実施を目指す。
- ・ 朝の時間帯の活用や、学年事情を踏まえ、日程調整を行う。
- ・ 本を通じた交流や語り合いの時間を大切に、読み聞かせ後の気付きや感想を共有できる場づくりを継続していく。

【3学期の学校公開の受付について】

- ・ 2月14日(土)学校公開において、受付補助や資料配布などの協力を依頼予定。

【今後に向けた検討事項】

- ・ 活動内容を分かりやすく伝える広報の充実
- ・ ボランティア登録者との意見交換会(交流の場)の検討
- ・ 卒業後も関わり続けられる仕組みづくり